

大規模災害時における 臨床検査技師の役割

日 時：平成29年12月9日（土） 14時～17時（受付開始 13時30分～）

場 所：済生会和歌山病院7階講堂

〒640-8331 和歌山市 十二番町 45番地 Tel 073-424-5185

開会の挨拶（14：00） （一社）和歌山県臨床検査技師会 会長 竹中 正人

プログラム（14：05～）

座 長：玉置 達紀（紀南病院 中央臨床検査部技師長）

山本 須美子（有田市立病院 臨床検査室技師長）

1. 「南海トラフ大地震を踏まえた和臨技災害対策への取り組み」

新宮市立医療センター 中央検査部係長

和臨技災害対策委員会委員長 田原 靖子 先生

2. 「災害被災地域における POCT 機器の必要性」

大阪医科大学付属病院 臨床検査部技師長 久保田 芽里 先生

休憩 10分

3. 「災害時の医療について」

～臨床検査技師としてどのように災害医療へ関わるか～

医療法人社団大須賀医院 理事 森谷 裕司 先生

総合討論（16：30～）

閉会の挨拶 （一社）和歌山県臨床検査技師会 副会長 大石 博晃